

九、ファツシヨウ給付申請等に関する件 可決  
十、支部共済部統一に關し本部組合基金金庫 千葉県出に關する件 可決  
十一、本部池 善一 永正報 本部池 善一 永正報  
十二、過去の勞働運動は共済部事務を比較的の經濟的の進歩がある。今日の現状は共済部の充實發展によるものである。共済部の充實發展によつた勞働組合全體の充實發展に資する多くのものあると信ずる。しかしながら然らず、通常會計より千圓を基金として支出し、各支部の努力を切望する所である。  
参考文献  
（一）支部に現在行ひよるある共済部並未だ行はざる支部も新しく參入  
（二）組合会員全部で基金一千圓を支出し  
（三）組合員一名に付き一ヶ月七錢位數取らしものとす  
（四）組合員死亡時に對しては金子四百圓を支給する事とす  
（五）組合員死亡時に上病致したるものは一日に對し五十錢の割合に支給。但し二ヶ月以内に四十日を超過するを得ず  
（六）組合員亡故時に對しては金子四百圓を支給する事とす  
（四）執行委員會は特別委員會を任命し之が開設並に運営する事とす  
（五）各支部一名を除くよりなる特別委員會に任す。特別委員會は次期大會期迄近に大本問題に就て充分なる研究調査を述べ、大本問題に就て充分なること  
十一、「解説」監督會組織等に關する件 可決  
十二、実行方法 村岡男次  
十三、農業試験場等の協力にまつて  
十四、本部役員一任  
十五、本部役員一任

十二、低賃金労働者女工、幼工工]加入金保証 特取扱事項	可決
十三、賃金実績運動に關する件	可決
十四、失業反対運動に關する件	本部岡田助堪
十五、實行方法	本部安川匡美
十六、社大黨協力して脚本 一、會計委員會報告	可決
二、法規委員會報告	承認
三、豫算委員會報告	承認
四、役員監査委員會報告	承認
十六、緊急運動 従次総会開催時に關し最優に關する件	大槻支部八田也一
十七、實行方法	新執行委員會一任
十八、新役員代表挨拶	可決
十九、辭任挨拶	新組合長齊藤健一
二十、新役員	舊組合長徳永正親
廿一、徳永組長の閉門の辭あり萬歳三唱午後八時散會	可決
廿二、新組合長齊藤健一	正一郎

中華告白會 一、通常會計	
收入總計	支 出總計
壹萬萬壹元	差引減殘金
前年年度總額	預算資本金
合計次年年度	臨時資金收入
壹千零一元	合計
	出 由 會
	關 東 同 盟 會
	徵 信 及 手 冊
	人 件 費
	會 議 費
	宣 文 儀 證
	學 管 費
	臨 時 費
	現 金 檢 立
本 年 度 總 額	事 業 費
合 计	雜 費
	合 计
二、賑災項	
本 部 支 項	
加 盟 支 項	

十一月三日南千住町役場にて、中央合意した。車両業員六十五名を同支部員等より選出し、同役員に就任した。

九月十八日午後、内に於て、組合員名を出席し開催された定期会議に出席可決した。中原兼光が長の下に講事務長として指揮工請定し、午前九時半落合第一回を開催した。

支那部結成す。  
五十住、陸保、於、萬南  
久、久松、裕、都、並、水、自動  
四名は表記の支部を結成  
同労働組合へ加盟した。  
はかねてから、十月一日  
場に解散手當の要求を提  
同時々議會、且白石君の  
相俟つて、遂に總計一萬  
手當を獲得した。従業員  
二百四十員となり、従業員  
の角田門平、桜市助、猿  
川に決定し、十月三日盛大  
舉行し、新しく組合獲得の運  
とと共に組合獲得の運の  
。 。  
〔徐春寶、實信次郎、延  
延武、〔會計監督、臺九、金  
久、久松、裕、都、並、水、自動  
角田門平、桜市助、猿  
川、通じ、〔書記、鈴木、大山  
田隆、  
木工支那部結成の件  
前八時、帝都木工全會社  
久松、裕、都、並、水、自動  
小野田、裕、都、並、水、自動  
石の就職を受け、新規受注  
時萬能三開會す。  
事。

明和七年  
大會

卷之三

會社案なるものを提示したが、之に對しては、今後支部総会、慎重なる對議を行ひ、二十七日再び会見され、神奈川縣調停官の調停により左の覺書交渉を終了することとなり、問題は圓満に解決することとなる。

三、第四項工具代は令社之負擔者、其額割合は追つて各組長假位長と協定するものとす。  
五、第五項は之を承認す。

出版印  
全寸子  
株式会社

勞動經濟社  
大迫管  
生野嘉  
川端文  
武田山下  
松岡昌  
熊本虎  
京鐵工組合  
總同盟主事  
會事務組合  
聯合會報告  
齊田委員長

以上より可能なる範囲に於ける、吉也夫、松治郎、三井正臣、大久保清蔵の紹介を實行委員會が組合員の努力により達成した。

確固たる労働組合主義の下に於て速かに合同促進を  
ある。